

令和7年度第1回越谷市スポーツ推進審議会会議録

1. 期 日 令和7年8月19日（火）
2. 会 場 教育委員会室
3. 開 閉 会 開会 午後3時00分
閉会 午後4時00分
4. 出席委員 13名
佐藤委員、須賀委員、八十島委員、田島委員、平山委員、小笠原委員、小田委員、
阿部委員、高橋委員、柿澤委員、上野（敏）委員、関根委員、桜庭委員
5. 欠席委員 5名
上野（雅）委員、西松委員、小岩委員、中野委員、戸田委員
6. 事務局出席者
小泉教育総務部長、坂巻スポーツ振興課長、椎谷副課長、杉野副課長、池田主任、
丸岡主任

会 議 次 第
1 開会
2 報告事項
（1） 令和7年度教育行政重点施策について
（2） 令和6年度越谷市立屋内・屋外体育施設の利用状況について
（3） ねんりんピック彩の国さいたま2026について
3 その他
4 閉会

1 開会

○司 会（椎谷スポーツ振興課副課長）

欠席委員5名、遅刻委員1名の連絡があったことを報告。現時点で18名中12名の出席があり、
会議は成立している旨を確認。

○佐藤会長

（あいさつ要旨）

学生への小話を例に、体力差や先入観の捉え方を紹介し、スポーツ推進において多様性を尊重
する姿勢の重要性を述べた。

○小泉教育総務部部長

(あいさつ要旨)

日頃の尽力に感謝を述べ、教育振興基本計画に基づき、生涯スポーツ推進の環境整備を進める方針を説明した。

2 報告事項

(1) 令和7年度教育行政重点施策について

○議 長 事務局に説明を求める。

○事務局 令和7年度教育行政重点施策について、別冊資料に基づき説明する。

○議 長 委員に質問等の有無を求める。

○委 員 モルックとはどういったスポーツか。

○事務局 モルックの概要を説明する。また、過日7月22日、29日、8月5日にイオンレイクタウン kaze 1階「翼の広場」にてモルック体験会を実施したこと及び来る8月23日に同会場にてモルックミニ大会を実施予定であることを報告。

○委 員 総合体育館で行われるアルファーズの試合の際に、来場者が近隣施設に車を停めてしまい、迷惑になっている現状があるが、行政としてアルファーズと何か対策は話し合っているのか。

○事務局 行政としては公共交通機関を利用するよう周知をしている。また、アルファーズが近隣の民間駐車場や個人宅の空き駐車スペースを借り上げるシステムを導入している。

○委 員 勤労者スポーツ教室の種目を伺いたい。

○事務局 キックボクシング、ヨガ、ピラティスを各4回実施。

○委 員 ファミリースポーツデーのこれまでの参加人数の推移と、今年度の特徴は。

○事務局 令和4年度2,346人、令和5年度3,334人、令和6年度4,029人と増加。令和6年度より実施している（当日参加可能な）インドアローイング及びeスポーツブースを今年度も実施し、キッチンカーも含め、誰もが（当日でも）参加できるイベントとすることで、参加者の増加に努めている。

○委 員 部活動の地域移行について、3つの課が共同で行うことになっているが、どのような共同体制となるのか。また、スポーツ振興課所管事業でこれと関連する重点施策はあるのか伺いたい。さらに、これは意見としてだが、2000年初期のころ、支えるスポーツというとスポーツ事業を作ることだった。中学生を中核とし、様々な年代の方が参加できるようなイベントを市民の側から提案できるような仕組みを整えることも面白いのではないか。

○事務局 指導課、スポーツ振興課、生涯学習課の3課で対応している。指導課は学校のクラブを統括し、スポーツ振興課は、対応可能な競技団体の調査や、対応可能講師の紹介等を行

っている。生涯学習課は文化クラブを担当している。これまでの実績としては、アルファーズがある関係で、バスケットボールは盛んに行っている。また、剣道は現在実証実験中、陸上は実証実験に向けた検討中となっている。

(2) 令和6年度越谷市立屋内・屋外体育施設の利用状況について

- 議長 事務局に説明を求める。
- 事務局 令和6年度越谷市立屋内・屋外体育施設の利用状況について、別添資料2に基づき説明する。
- 議長 委員に質問等の有無を求める。
- 委員 体育施設の稼働率を資料に載せていただきたい。
- 事務局 次年度資料には掲載する。
- 委員 市民プール（温水プール）の利用人数が昨年度よりも増えているが使用料は減っている。どういう理由か。
- 事務局 年齢別利用料の違いによるものと思われる。
- 委員 地域体育館はエアコン未設置だが夏季も利用が多い。対応は。
- 事務局 ご指摘のとおり未設置であるが利用は多い。今後の改修・設備検討の参考としたい。

(3) ねんりんピック彩の国さいたま2026について

- 議長 事務局に説明を求める。
- 事務局 ねんりんピック彩の国さいたま2026について、別添資料3に基づき説明する。
- 議長 委員に質問等の有無を求める。
- 委員 シンポジウムが越谷で開催予定となっているが、内容は決まっているのか。
- 事務局 現時点では特に決まっていない。

3 その他

- 司会 その他意見を求めたが、特になし。
- 事務局 委員報酬及び次回審議会（令和8年2月予定）について説明。また、令和8年4月からスポーツ事務の市長部局移管が検討されていること報告。

4 閉会 須賀副会長